



2023 SUPER GT Rd.1

2023.04.15-16 OKAYAMA International Circuit

はじめに

SUPER FORMULAに引き続き、SUPER GTの2023年シーズンも開幕を迎えました。今年度はGT500クラスにステップアップが叶い、新たな挑戦が増えますが、中嶋監督や伊沢選手から沢山のアドバイスをもらってオフシーズンテストをこなしてきたので、不安も少ない状態でサーキットに向かうことができました。

4月15日(土) 公式練習

午前9時過ぎからスタートした公式練習は終始レインコンディションとなりました。まずは伊沢選手がタイヤの比較やマシンのチェックを行いました。セッション中盤からは雨量過多によってクラッシュも発生していたのでリスクを考え最低限の走行にとどめました。僕自身としては、1LAPのみの走行となり予選に向けてはデータやオンボードを主としてイメージを作っていかなければならない状況となりました。

4月15日(土) 予選(Q2担当) 3位

伊沢選手がQ1を3番手で通過して下さったおかげで、開幕戦のQ2を担当する権利を得ることができました。前述した通り、公式練習ではほとんど走行できなかったため、Q1を担当した伊沢選手のコメントとアドバイスを細かく聞いてから出走しました。路面コンディションはレインでしたが、雨は止んでおり、毎周タイムアップする状況だったので最終周に狙いを定めて周回を重ねました。ブレーキングポイントやライン取りなど、限られた周回数でベストな選択をすることが求められましたが、なんとか最終ラップにまとめることができ、3番手タイムを記録しました。ポールポジションをとりたい気持ちも大きかったので悔しい部分もありますが、まずは決勝に向けて2列目からスタートできる良い順位で終われたことが良かったです。

4月16日(日) 決勝 10位

決勝レースはドライでのスタートとなりました。しかし、レース途中で雨が降ると予想されており、難しいレースになることが予想されました。スタートドライバーは伊沢選手が担当しましたが、予報以上に早く雨が降るといいう難しいコンディションの中、僕にバトンを繋いでくれました。僕のスティントはドライタイヤで始まり、途中でレインタイヤに交換しましたが、ドライタイヤでは良いペースで周回できたのでよかったと思っています。ピットストップのタイミング等も完璧でしたが、SCや赤旗などが出るタイミングが悪くポジションアップにはつながらず、10位という結果でレースを終了しました。

おわりに

ついに開幕したSUPER GTの初戦は、嬉しさと悔しさが入り混じる複雑なレースウィークになりました。予選の結果や、決勝中のペースなどは次戦に向けてポジティブな面も多くあり良かったです。それらとは裏腹にSCや赤旗のタイミングなどの運を味方につけられなかったことに悔しさが残ります。次戦に向けては、自分自身のドライビングも含めて、今回得られたデータをもとにチームと準備を進めていく所存です。

開幕前のテストで大きなクラッシュに見舞われたことでマシンは大破し、開幕戦に向けてはメカニックの方々は本当に大変な毎日だったと思いますが、二日間通してトラブルなく走り切れたことは、NAKAJIMA RACINGのチーム力そのものでした。これからもチームの力になれるように全力で戦っていききたいと思います。

応援ありがとうございました。

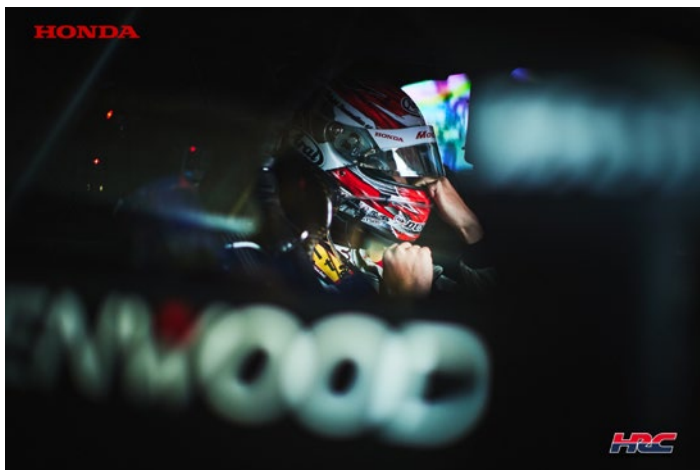
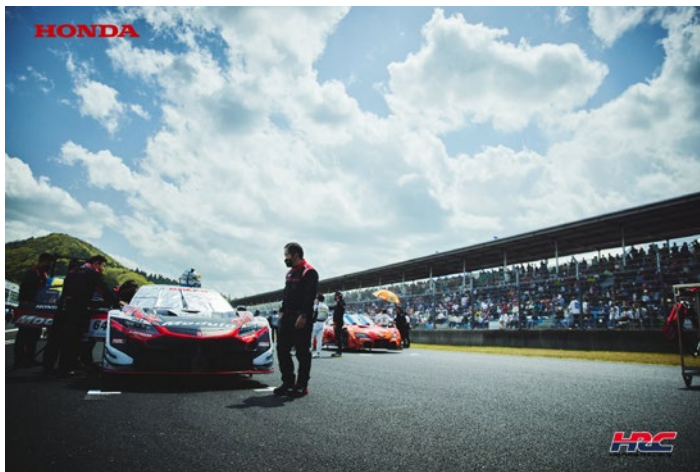




KAKUNOSHIN OHTA RACE REPORT

2023 SUPER GT Rd.1

2023.04.15-16 OKAYAMA International Circuit



HONDA

Nakajima
Racing